

第78期 決算公告

平成27年6月24日

大分県大分市大字古国府字下堀641番地
大銀ビジネスサービス株式会社
代表取締役 中村 光政

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	412,036	流 動 負 債	141,608
現金及び預金	395,709	短期借入金	25,992
貯 蔵 品	28	リース債務	15,044
前払費用	1,754	未払金	2,076
未収収益	8	未払費用	18,475
繰延税金資産	14,536	未払消費税	36,307
固 定 資 産	678,112	預り金	30
有形固定資産	656,363	未払法人税等	6,263
建物	361,781	賞与引当金	37,417
建物附属設備	55,248	固 定 負 債	484,217
構築物	13,378	長期借入金	353,218
什器備品	10,310	預り保証金	60,000
リース資産	27,668	リース債務	15,889
土地	187,974	役員退職慰労引当金	5,230
無形固定資産	2,282	退職給付引当金	49,880
電話加入権	1,278	負債の部合計	625,825
ソフトウェア	1,004	(純資産の部)	
投資その他の資産	19,466	株 主 資 本	464,322
差入保証金	129	資 本 金	20,000
繰延税金資産	19,337	利 益 剰 余 金	444,322
		利益準備金	2,000
		その他利益剰余金	442,322
		別途積立金	316,000
		繰越利益剰余金	126,322
		純資産の部合計	464,322
資産の部合計	1,090,148	負債及び純資産の部合計	1,090,148

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法（但し、平成 10 年 4 月 1 日以降取得した建物については定額法）を採用しております。
無形固定資産	定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5 年）に基づいて償却しております。
リース資産	リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成 20 年 4 月 1 日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	11,608円	6銭
1株当たり当期純利益	467円	8銭